



コミュニティ・スクールだより

地域住民が訪れ、多様な協働活動が展開される大人の学びと交流の場づくり

本年度実施された特色ある大人の学び場、交流の場づくりについて紹介します。今後に向けて、各小・中学校での大人の学び、交流の場づくりの参考になればと思います。

川上アカデミー

川上中学校

川上中学校では、学校の授業や教育活動に地域の大人が参加することで、大人の学びの場を提供する「川上アカデミー」に取り組んでいます。

その取組の1つで、11月から2月にかけて3年生の美術の授業で行う篆刻に保護者や地域住民が参加しました。

生徒と大人が同じ教室で各自の作品づくりを行うことで、生徒はもちろん大人にとってもよい刺激になっています。特に、生徒にとっては、大人が熱心に取り組む様子を見ることで、生涯を通じて学ぶことの意義やすばらしさを体感することができました。大人にとっても、中学校の学習や生徒の様子について知ることができ、また、充実した創作活動を行うことができる体験の場となりました。今回参加された大人からは、技術の作品づくりや書道の学習にも参加したいという要望があり、大人の学ぶ意欲を喚起する取組となっています。



二俣瀬地区ご近所ふれあいサロン

二俣瀬小学校

二俣瀬小学校では、「二俣瀬地区ご近所ふれあいサロン」に学校の空き教室を開放しています。このサロンは、地域の大人が気軽に集い、健康づくりなど様々な活動を楽しむ場であり、参加者は、サロンで活動を行った後に、授業や学校行事を参観できます。また、サロンの取組の1つとして児童と一緒に校歌を歌ったりカルタをしたりするなど、子どもたちと大人が交流する「ふれあいの会」も開催されています。

子どもたちにとっては、学習の成果を大人に見て聞いてもらえる貴重な場となっており、大人にとっても、サロンに参加する意欲や子どもたちとふれあう喜びが高まる取組となっています。



令和6年度 やまぐちCS プレゼンツ2024の結果

学校・地域連携カリキュラムに位置づけられている取組の1つを紹介する「ショートムービー部門」の奨励校に常盤中学校、厚南小学校が選ばれ、動画が県のウェブページで紹介されています。また、各校で引き継がれている「プレゼンデータ部門」では、上宇部中学校のプレゼン資料が県のウェブページに掲載されています。

